

たてやま 議会だより



No. **84** | 2022.11.1 |

令和4年 9月定例会号



立山町HPは
こちら



令和4年度一般会計補正予算等	2
総務教育常任委員会の審議	3
産業厚生常任委員会の審議	4
一般質問(8名が質問)	5・8~11
決算審査報告・決算特別委員会委員紹介	6
12月定例会日程・表紙写真募集	12
令和4年度全国広報研修会報告・あとがき	12

TOPICS

ハッピーバースデー	6
県立高校の定員数や再編に関する意見書	7
議会改革特別委員会・議員懇談会	11

令和4年度一般会計補正予算額 10億6,530万6千円

一般会計総額 129億9,752万3千円

予

算

■主なもの

地域支え合い・在宅福祉事業 地域生活支援チケット配布事業

809万5千円

要介護者に対し、1世帯
当たり5,000ポイントを
生活支援に利用できる
たてポチケットを希望者
に配布するもの。



議員の一言

ご近所同士で助け合い
たてポでお礼

新型コロナウイルス ワクチン接種事業

5,655万2千円

5回目接種に伴う必要経費。



議員の一言

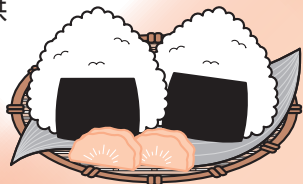
オミクロン株対
応のワクチンが
スタート

社会福祉事務事業

雄山中学校ふれあい
「おにぎり」ランチルーム事業

300万円

食育と交流、町内産米の消費拡大を目的に、子供食
堂のノウハウを活用し、雄山中学校生徒に対し、週1
回程度「おにぎり」を提供
するもの。



議員の一言

消費拡大にも
つながりたい!

給食センター運営事業

797万2千円

令和4年10月1日から第3子以降の児童生徒の
給食費を無償化するもの。



議員の一言

子育てに
やさしい事業

町民会館運営事業

350万円

建築資材費高騰
に伴い、町民会
館解体を令和5
年9月末まで延
期するもの。



現在、ワクチン接種に活用

議員の一言

解体延期で
運営費計上!

立山町教育委員会委員の 任命について

現任の柴田 智子委員の
任期満了に伴い、新たに
堀田 充委員(前沢)を
任命するもの。任期は、
令和4年10月1日から
令和8年9月30日まで。



新たに教育委員に
任命された堀田 充氏



総務課

Q 人事管理事業について、テレワーク環境整備のためのタブレット端末導入の概要は。

A これまで、特に管理職が新型コロナウイルス感染等により自宅待機となった場合、事務処理に支障が出ていたが導入により改善が見込まれる。

また、今後多様な働き方の実現も期待されることから、まずは管理職用として20台を試験的に導入したい。



教育委員会

Q 学校ICT推進事業について小学校1・2年生を対象にクロームブック[※]を導入する理由は。

※Google社のソフトウェアを使った端末



導入予定のクロームブック

A 現行の中古タブレット端末は、機器使用中の発熱や画面表示の上下反転など老朽化等による不具合が顕在化しているため、年度内に新品を購入したい。

企画政策課

Q 行財政改革事業について、全庁業務量調査委託の内容は。

A 業務の効率化により生み出した人的資源を本来の行政サービスに充てるための自治体DX(デジタル・トランスフォーメーション)化への第一歩として役場の業務の全てを可視化するもの。



消防本部

Q 消防団運営事業について、購入予定の小型除雪機の使用と配置先は。



除雪支援に小型除雪機を

A 主に、各分団詰所周辺や地域の要支援者宅を消防団員が除雪する場合に使用するもの。
要望のあった大森分団及び立山分団に配置する。

請願・陳情の審議

請願・陳情第1号

女性トイレの維持及びその安心安全の確保を求める意見書の提出を求める陳情

採決結果 不採択

主な意見

- 差別的課題が見えてくる。(反対)
- 直ちに全ての女性トイレが確保されなくなるとは言えない。(反対)

地域生活支援チケットの内容は

たてポ引換券で雪かき等のお礼

A 親族から支援を受けられない方を対象に、地域の支え合い活動支援としてたてポ引換券（500ポイント券10枚綴り）を発行する。地域の人は雪かきなどの生活支援を行いお礼としてポイント券を受け取るもの。



ポイント引換えはまちなかファームで

Q 地域生活支援チケット事業の詳細は。

健康福祉課



内張カーテン設置予定の園芸ハウス

A 営農組合の園芸ハウス内張カーテンの設置を対象とし園芸ハウス内の保温性を高めることで燃料費を削減し、生産原価の削減を目指すもの。

Q 園芸作物低コスト生産導入促進事業の詳細は。

農林課・農業委員会



A 公園内のトイレは死角になりやすく犯罪や不適切な使用が懸念されるため抑止効果をねらって公衆トイレ前の照明柱に1基設置する。



防犯カメラは前沢中央公園内トイレ前に

Q 前沢中央公園の防犯カメラの設置箇所は。

建設課

A 農業集落排水の更新により起債の予定があるため、現在の残高を減らすことは将来の負担を減らすことになる。

Q 下水道債繰上償還の効果は。

水道課

A 国・県からの小規模事業者等への補助に伴う、事業者の自己負担分への補助であり、それぞれの申請状況から対象を把握している。持続は化給付金は16件、ビヨンドコロナ補助金は46件分の予算を確保している。

Q 小規模事業者持続化給付金・県中小企業ビヨンドコロナ補助金の対象は。

商工観光課

A モデル事業として行う。対象集落はこれから選定し、区長に依頼する。専用袋を配布し集落公民館で回収することを計画している。

Q せん定枝収集事業について、この事業の概要は。

住民課

A 空家実態調査により11件の特定空家等候補を把握し、そのうち危険度が高い所有者不明の2件について先行して対応するためである。

Q 空家等対策協議会を2回開催することとした理由は。

美しいまちづくり推進室

一般質問

8名の議員が質問を行いました。
一部の質問・答弁について、
その要旨を掲載しています。

賛否はこちら▶



その他の質問は
こちら▶



詳しくは、図書館や議会事務局に会議録があるほか、町ホームページでも見る
ことができます。 <http://www.town.tateyama.toyama.dbsr.jp/index.php/>



※議員の顔写真は、一時的にマスクを外して撮影したものを使用しています。



後藤智文 議員

国葬問題

町民・学校への弔意は

正式の通知次第・学校は求めない

議員 安倍元総理の国葬に対して、国民世論は反対の声が多い現状だ。町長としてどう思うか。
内閣は国民に弔意を強制しないという。立山町として、弔意を示すために半旗を掲げるなどはしないと思うかどうか。
教育委員会として学校などに弔意を示すた

議員 第3子以降の児童生徒は、10月から来年3月までの給食費は無料になり、子育て支援として大いに有効だ。来年4月以降も財源を工面し、続けてはどうか。

学校給食

来年度も第3子以降 補助の継続を

実施継続について検討

町長 地方公共団体の「長」、私個人としての見解も、この本会議の場でお答えすることは立場上差し控えたい。

教育長 永岡桂子文部科学大臣の発言から町教育委員会として町内の各学校に弔意表明を求めるつもりはない。

町長 コロナ禍の中教育費負担は大きく3人以上のお子様を持つ保護者を支援していく。
来年度は、今回の実施の検証を行い、総合的に勘案し、実施継続について検討していく。



ランチルームでの給食

★ 11/1~1/31 生まれ **ハッピーバースデー** ★



▲応募はこちらから

2/1~4/30
生まれ募集中!



宮崎 圭さん 4才
12月10日生



横山新奈さん 3才
12月6日生



立山町監査委員による令和3年度決算審査報告



9月7日に開かれた9月定例会本会議において、立山町監査委員による令和3年度決算審査報告が行われました。10月中に決算特別委員会による審査が行われ、12月定例会において報告・審議されます。



報告する水上雄二
監査委員

令和3年度決算審査報告の概要		
歳入	148億9,082万円	(△15億1,861万円)
歳出	142億761万円	(△14億2,216万円)
歳入歳出差引額	6億8,321万円 (うち1億1,183万円を翌年度繰越とし、5億7,138万円の黒字決算)	
基金残高(町の貯金)	47億3,820万円(+9億1,641万円)	
起債残高(町の借金)	95億5,614万円(△4億9,472万円)	
令和3年度健全化判断比率等審査報告の概要		
実質公債費比率(歳入に対する借金の比率)	11.2%(△0.5%)	
将来負担比率(財政規模に対する将来の借金等の比率)	73.1%(△26.6%)	

※()内は前年度比



決算特別委員会の委員を紹介します!



9月22日に開かれた9月定例会本会議において、決算特別委員会が設置され、下記のとおり委員6名が選任されました。10月中に委員会を開き、決算認定の可否等を審査していきます。

集合写真配置図(氏名)

後藤智文
委員

荻生義明
委員

平井久秋
委員

髪口清隆
委員

岡田健治
議長

伊東幸一
委員長

村上紀義
副委員長



活発な議論が期待される委員

県立高校の定員数や再編に関する意見書

意見書趣旨

富山県教育委員会は8月30日の会議で、雄山高校普通科を1学級減じることを決定した。

今回の検討の過程において、丁寧な検討をなされたのか、甚だ疑問である。

今後、このような進め方とならないよう、強く次の事項を要望する。

- 1 県立高校再編等について、各界各層代表者等による開かれた場での議論の速やかな実施
- 2 知事が教育長に伝えた「県立雄山高等学校等の魅力ある学校づくり」に向けた具体的施策の提示
- 3 立山町からの要望及び指摘事項に対する在校生をはじめとする関係者の理解を得られるようなわかりやすい回答の提示

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。



9月7日 県知事に意見書を提出する議長



県知事と正副議長、総務教育常任委員長

OB議員はこう思う!!

平井 久秋 議員 (雄山高校OB)

雄山高校の歴史は、旧制中学校の上になり立つものでなく、地域の強い要望により新設された県内唯一の高校である。その雄山高校の存続を強く望む私たちは、特色ある魅力的なカリキュラムを持つ高校にしていかなければ、「選ばれる高校」にならない。それには以前から提案している「国際観光コース」の導入だと思う。今後も県に対し設置を訴え続け、「県内唯一のコース、ここでしか学べない教科」で、県内全域からの志願者を受入れ、存続を目指したい。

髪口 清隆 議員 (雄山高校OB)

今回の決定で、今後の雄山高校存続が危ぶまれ、多くの生徒が利用する地鉄立山線の存続にも大きく影響し、立山町の衰退に繋がりがねない。

私事ですが、立山町で生まれ育ちましたが、残念なことに卒業した小学校と中学校は今ありません。母校が無くなり寂しい思いをした一人です。そして以前雄山高校にあった商業科の卒業生です。

県教育委員会からの十分な説明が無い中での決定には到底納得できず、今回の経緯や、今後の具体的な施策を早急に提示していただきたい。



萩生義明 議員

小学校統合

今後の対応は

保護者や地域住民の理解・協力で

とした。
令和元年には金ヶ渚小学校の保護者や地区役員に説明会を実施し令和3年には未就学児の保護者と意見交換会を開催してきた。

令和4年8月に金ヶ渚振興会から金ヶ渚小学校の存続を求める要望書が出され、町教育委員会では、統合について再度検討が必要と考えている。

今後、保護者や地域住民の皆様と協議を行

い、理解と協力のもとで対応していく。



存続を目指す町立金ヶ渚小学校

地域おこし協力隊

移住定住の現状は

13名中7名が定住

議員 地域おこし協力隊の取り組み、成果や課題について、また活動任期終了後、町に移住定住した方の現状は。

企画政策課長 最大3年の期間の中で、その地域での定住を目指す取り組み。行政にはで

きない地域おこし策が期待され、現在3名の隊員が、農林業の分野で活動している。これまで13名の隊員が任期を終え、うち7名が町内に在住している。活動終了後も定住に向け、今後も支援をしていく。

通学路

危険個所に対策を

今一度安全確保に取り組む



堀田 努 議員

を実施している。改善が必要な通学路を洗い出し、現地を確

地域の行事

再開に行政の後押しを

官民一体となった啓発へ研究

議員 3年間にわたるコロナで、地区の行事は3回連続で多くの地区あるいは団体で中止を決定している。行事が中止になることにより、次の役員にその引き継ぎができないだけでなく、行事の存在すら希薄になる。

地元への愛着と感謝を保つために、伝統行事や町内行事を官民一体となつて啓発する方策がないかを問う。

企画政策課長 新型コロナウイルス感染拡大以降、町行事、町内会や公民館行事が中止になっている。その中で「まちなか夏まつり」を開催したところ、多

認したうえで対策を講じており、今一度安全確保に取り組む。

くの方が来場され、町民のイベントへの期待の大きさを改めて感じた。

地域の伝統文化を大切にし、若者や子どもたちに伝えていくことは、まちづくりにおいて、大切な。

今後、行事を官民一体となり、啓発する方策を研究していく。



地元への愛着・感謝につながる行事の継続を！

議員 令和6年度まで統合の枠組みを決定するとの事だった。町としての今後の対応は。

教育長 町では、平成31年3月に立山町小学校適正配置検討審議委員会からの答申を受け令和6年度を目標に、金ヶ渚小学校と立山小学校を統合し、小学校の適正規模を図るもの

議員 ジャパンエコトラックルートマップが発行された。立山の魅力を発信できるガイドが必要ではと思うが、E-BIKEによる今後の施策や展望は。

町長 ルート内にある、白岩川ダムや大観峯自然公園のトイレの水洗化を。

町長 町観光協会では今年度末までに計16台のE-BIKEを保有する予定で、スタンプ

平坦地観光

E-BIKEによる今後の展望は

様々なイベントを企画



髪口清隆 議員

議員 8月20日の豪雨では、避難所が開設されるなど警戒されたが立山町内での被害状況は。

利田新町と利田南台の間にある排水路が以前から崩壊していて、今回のような大雨で近隣家屋の倒壊が心配される。

町として緊急な対策はできないか。

総務課長 豪雨での被

豪雨災害

町内の被害状況は

ラリーをしながら「立山を自転車でもわる」イベントを企画している。

白岩川ダムのトイレの水洗化は、設置者の県と相談・検討していく。

大観峯自然公園については、必要な水量や処理水の放流先の確保



白岩川ダムとE-BIKE

が難しい。

町としては、引き続き施設の適切な維持管理に努めていく。

法面崩壊など21件発生

害は、山間部の林道9路線で路肩欠損が発生し、農業用水の法面崩壊や崩土は4件の発生があった。

農林課長 町と町土地改良区で現地確認を行い、復旧に向けた協議を重ねてきた。

地元負担金の調整が整い、土地改良区が事業主体となって、来年度の早い時期に施設の修繕に着手する見込みとなっている。

公民館改修

LED照明や床断熱材の設置を

整備の予算を要求したい



平井久秋 議員

議員 立山小学校の「放課後子ども教室は、以前の質問では、利用を全学年に拡大しているとのことだった。なぜ今は3年生までなのか。

全学年に戻すべきでは。

教育課長 平成30年度までは他校と同様、午

議員 岩嶺公民館の照明が蛍光灯で暗い。LEDに取り換えられないか。

また、大会議室の床が冬は異常に冷たい。床暖房とはいかなくても、せめて断熱材の敷設はできないか。

教育課長 蛍光灯では、夜間は薄暗く、活動しにくいとの意見もある。令和4年度から「公共施設等適正管理推進事業債」の新規対

放課後子ども教室

対象を全学年に

難しい

象事業に、「公共施設のLED照明の導入」が加わったので、今後の補正予算で各公民館の工事を要求したい。

また大会議室床の寒さ対策として、現在廊下と大会議室はバリアフリーのため段差を最小限に抑える必要がある。全国の施設で使われている厚さ14ミリのEVA樹脂製マットが対応できるか検証し効果が得られるようであれば予算要求したい。

後4時までの実施であった。同年11月に、当時の2、3年生の保護者と、入学予定児童の保護者を対象に実施時間と活動内容についての調査をした結果、学童保育に準じた利用時間を希望する回答が多かった。

そこで平成31年度から利用時間を6時まで延長し、併せて対象学年も学童保育と同じ3年生までとした。

現在、6つある町立学童保育施設では4年生以上は受け入れておらず、立山小学校だけ対象を6年生までとすることは、他校と比べて突出することになり難しいと考える。



伊東幸一 議員

豪雨被害 被害の復旧対策は

早期復旧に向け適切に対応

17箇所でのり面の崩れや路肩の欠損が発生した。
農地農業施設では、下沢地区ほか3箇所でのり面が崩れたことにより農業用水が閉塞した。引き続き、国、県及び町土地改良区等の関係機関と連携しながら、被災箇所の



路肩が流出した林道目桑線

早期復旧に向け、適切に対応する。

鳥獣対策

エコロセンターの活用状況は

3か月間で372頭受入れ

議員 鳥獣被害への対策強化と有害鳥獣焼却施設(エコロセンター)の活用状況は。

訳はイノシシ337頭、シカ12頭、サル15頭、クマ6頭、その他2頭。

農林課長 サルの被害を防止するため、集落

へ試験的に貸出する威嚇・追い払い用の電動エアガンを購入するなど、被害防止の充実・強化に努めていく。

令和4年6月からの3か月間の受入処理頭数は、全体で372頭、内



鳥獣が多数焼却処分されるエコロセンター

教育支援

雄山高・町内中高生に 英検料補助を

情報収集、生徒のニーズを見極め検討



澤井峰子 議員

に順次、外国語指導助手を増員し効果的な授業運営、英語の学習意欲向上につなげている。検定料の補助については、多数の検定、各

種検定料の違い等、十分な協議が必要であるため、先進事例の情報収集や生徒のニーズを見極めながら検討していく。

マイナンバーカード

今後の対策とポイント取得支援は

谷口集学校などで申請サポートを実施

議員 マイナンバーカードの普及について今後の対策は。

また、カードを取得しているがマイナポイントを受け取っていない方への支援は。

住民課長 8月時点のマイナンバーカード交付率は49・91%。役場

内での申請受付継続と今年度末まで谷口集学校での申請サポートを延長し、新たに外出困難な方には自宅での申請サポートを行う。

また、雄山高校、中学校での出張申請受付を9月中に実施予定。



申請を受け付ける町民サロン(役場1階)

議員 立山町の新型コロナ第7波の現状と対策について見解を伺う。

町長 連日、1000人以上の感染者が県内で確認される中、町では、一昨年4月以降本年9月12日まで2807人の感染者を確認している。うち第7波が到来した本年7月以降で1937人は際立つて多く、これまで以上に感染対策が必要と認

コロナ第7波 現状と対策について

継続的に支援を講じる



松倉勝実 議員

商工観光課長 現在、1社が入っており複数の企業に検討いただいている。
今後、総務省や県、

議員 あらた（旧新川保育所）の現状と対策について伺う。
また付属の敷地内の児童遊具の現状と子供たちに開放できる時期は。

サテライトオフィス 遊具の地域開放を

点検後、開放する

識している。
感染症対策の切り札
ワクチン接種を進めるとともに、国や県などの関係機関と連携しな



遊具の地域開放が望まれる「あらた」

町で実施しているマツチングイベント等の機会を活かし、町の雇用創出や移住促進、地域の活性化が図れるよう企業誘致に取り組む。
敷地内に設置されている滑り台、ブランコなど10基の遊具については、現在点検中であり、異常がなければ早急に開放したい。

からコロナ禍に伴う世帯、事業者の経済的支援など様々な対策を積極的かつ継続的に講じる。

議会改革特別委員会・議員懇談会

「災害時議員行動計画」始動

令和4年5月11日に開催した議員懇談会にて、議会改革特別委員会として決定した7項目の1つである「災害時の議員行動」の作成を次に取り組む課題とした。

本来、議会基本条例を策定し、その中の1つとして位置付けるべきものであると思うが、昨今、頻発する自然災害などを鑑み、有事に備え、対応できる議会構築に向け整備することとした。

この趣旨は、災害時において議会として『適切な活動・業務』ができるよう必要な体制整備を行い、町の災害対策本部が設置された災害、またそれに準ずる災害を想定している。

①地域支援活動 ②情報収集・提供 ③批判・利益誘導禁止 の行動原則

を軸に、有事において町民の皆様の生命と財産を守るため、自助と共助、共助と公助のパイプ役として議員行動の基本を示した。

8月30日には議会改革特別委員会にて協議し、骨格の方向性等の確認を行い、9月22日議員懇談会にて協議し合意を得た。

今後、計画作成を進めるとともに実効性を高められるよう努めていく。

ペーパーレス化については、中古タブレットを活用しながら、タブレット導入に向けても引き続き取り組んでいく。



活発な議論が交わされた議員懇談会（5月11日）

12月立山町議会定例会日程

期日	時間	会 議 内 容
7日(水)	10:00～	●本会議 (提案理由の説明) ●全員協議会
14日(水)	10:00～	●本会議 一般質問・質疑、議案 等の委員会付託
15日(木)	9:00～	●総務教育常任委員会
16日(金)	9:00～	●産業厚生常任委員会
21日(水)	13:30～	●本会議 (委員長報告、討論、採決)

★本会議の傍聴…どなたでも傍聴できます。

★委員会の傍聴については、議会事務局にお問い合わせください。

今回のテーマは「がんばれ!! 立山線」

(たてやま議会だよりの表紙写真を募集!)

駅舎、駅員の活動、掲示板など電車に限らず幅広くご応募ください。



応募は上記からも可能です。

応募期間 令和4年11月1日(火)から令和4年12月20日(火)まで

応募資格 立山町に在住、在学、在勤の方

募集写真 ●1年以内に立山町内で撮影した風景、イベント、人等の写真(1人2枚まで)
●デジタル写真データ(JPEG形式、サイズ1MB以上5MB以下)

応募方法 必要事項[住所、氏名、電話番号、撮影場所、撮影日、写真タイトル]を明記の上、USBメモリ等の持参又は郵送、電子メール等によりご応募ください。

掲載方法 ●町HP及び議会だより本紙(2月1日発行)にて掲載します。
●掲載する情報は、「写真、氏名、撮影場所、撮影日」です。

応募上の注意 ●応募者ご自身が撮影した未加工のカラー写真で、未発表のものに限りです。
●応募写真に関する著作権、肖像権等に関する責任は全て応募者に帰属し、無償で立山町議会が使用することを許諾することとなります。
●応募いただいた写真データ、USBメモリ等は返却いたしません。
●応募写真が採用されたとはいえません。
●写真の採用に対する謝礼、賞品等はありません。
●紙面の都合上、トリミング等の加工を施す場合があります。

応募先 〒930-0292 富山県中新川郡立山町前沢2440
立山町議会事務局内 議会広報特別委員会
E-mail:gikai@town.tateyama.lg.jp

令和4年度全国広報研修会報告

◆日時 令和4年9月20日(火) 13:00～17:00 ◆会場 シェーンバッハ・サボー

当議会から広報委員長以下6名が参加した。3名の講師が、70分フルに使い前方5画面に映す内容は、興味と関心に溢れていた。この研修会で得たものを次回の議会だよりに活かしたい。

議会広報ファシリテーター・熊本大学客員教授 越地 真一郎氏

「そろそろ化けませんか!!」～絶滅危惧から持続可能な議会広報へ～

世のキーワードはSDGs。情報に対する住民の目が肥える中、議会だよりは現状の中で生き残れるのか。“大化け”の必要と方策を共に考えよう。と種々貴重なデータを頂いた。

東京都杉並区広報専門監 谷 浩明氏

これからの議会広報を考える～住民に”伝わる”情報発信と広報誌作成のポイント～

ポストコロナを見据えた”伝わる”情報発信の考え方とともに”伝わる”広報誌作成のポイントを講師と研修生と一緒に考えながら進めた。講義はテキストなしで感じたところをメモする方式で実施された。眠らないように意見を問うたり様々な工夫を凝らされていた。

エディター 吉村 潔氏

優秀議会広報クリニック 3つの議会広報が教えてくれること

広報公聴は、地道な蓄積で容易に「解」や「成果」は得にくいもの。令和3年度広報コンクール受賞のトップ3を取り上げ、その実践的・持続的な「改革」と「次」への挑戦にフォーカスされた事例から得るものが多々あった。



多くの学びを得た研修会

あ と が き

コロナ禍が一向に収まらない中、多くの行事が中止に追い込まれています。それでも伝統・文化の火を消すまいと、充分なコロナ対策を行ったうえで、行事が行われ始めました。

9月25日には、布橋灌頂会が5年ぶりに好天の中、厳かに開催されました。地区、町内の伝統行事を、みんなで協議して次の世代に残していきたいものです。

議会では皆さんと知恵を出し合って、住んでよかったと思える立山町を模索していきますので、よろしく願います。

(堀田 記)

議会や議会だよりについて、みなさんのご意見・ご感想は

立山町議会内 議会だより係 まで

TEL 462-9984 FAX 464-1118

E-mail gikai@town.tateyama.lg.jp

図書館及び町HPの「議会会議録」もご覧ください

議会広報特別委員会

委員長 村上 紀義	委員 堀田 努
副委員長 松倉 勝実	委員 髪口 清隆
	委員 平井 久秋
	委員 広島 秀一
	委員 澤井 峰子